

ついて—アルコール不溶画分 LAP-1, LAP-2 の効果, 日本薬学会第102年会, 1982, 4, 大阪.

4) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレン(BP)と H1 ヒストンの結合. 日本癌学会総会記事 第四十一回, 1982, 8, 大阪.

5) 菅野延彦, 日比野康英: 椎茸菌糸体培養物のアルコール不溶画分 LAP1, LAP2 の腹水肝癌細胞の増殖に対する抑制効果. 日本癌学会総会記事第四十一回, 1982, 8, 大阪.

6) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレン(BP)と H1 ヒストンの結合について. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

7) 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝クロマチンに結合したヌクレアーゼとその存在様式. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

8) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: DNA 合成期のラット肝細胞核の構造について. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

9) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレンと結合した H1 ヒストン (BP-H1) のヌクレオソーム再構成に及ぼす影響. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

10) 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝クロマチンに結合したヌクレアーゼとその存在様式. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

11) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: DNA 合成期におけるラット肝細胞核のマトリックスについて. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

12) 杉村敬子, 岸田孝一, 菅野延彦: ラットの発達過程における肝クロマチン蛋白質とプロテアーゼ活性. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

13) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: ラット再生肝の細胞核マトリックス蛋白質について. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

14) 日比野康英, 坪川泰子, 菅野延彦: ラット肝クロマチンのヌクレアーゼとその存在様式について. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

15) 宝田哲仁, 村田 操, 菅野延彦: ラット再生肝クロマチンの H1 ヒストンについて. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

Tsuneki K.: A Pedagogic Grammar for Teaching Paragraph Writing to Japanese Students of English. BULLETIN OF TOYAMA MEDICAL & PHARMACEUTICAL UNIVERSITY, VOL. 4, 1982.

◆ 学会報告

常木 清: On the Usage of the English Articles made by Arab and Japanese University Students, 第8回英語教育懇話会, 1982, 11, 福井.

独 語

教 授 上 原 欣 一
助 教 授 諏 訪 田 清

◆ 研究概要

シンタックスの研究 (諏訪田)

保 健 体 育

教 授 金 子 基 之
助 教 授 小 野 寺 孝 一

◆ 研究概要

温水運動療法が呼吸循環系反応に及ぼす影響について実験をすすめている。

◆ 学会報告

小野寺孝一, 金子基之, 杉本恒明, 山地啓司, 宮下充正: 水中運動時の体温変動からみた作業能力について, 第33回日本体育学会, 1982, 10, 東京.

英 語

教 授 常 木 清

◆ 原 著